

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年06月30日

計画の名称	鉄道駅周辺の安心・安全な歩行空間の整備（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～平成31年度（3年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	広島市												
計画の目標	西広島駅周辺地区において、自由通路整備及び駅前広場整備を行うことにより、JR山陽本線によって分断されている南北の地区の分断解消及び円滑な交通処理を図る。 また、バリアフリー対策により自由通路、公共交通機関相互の乗り継ぎのための経路などを安全かつ快適な歩行空間とするとともに、踏切利用から自由通路利用への転換を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	997	A	992	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0.5	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	自由通路の1日当たりの利用者数を21,000人/日とする。 自由通路の利用者 【最終目標値＝既存調査から推計】	0人/日	人/日	21000人/日
2	自由通路利用により駅最寄の踏切（己斐本町踏切、己斐中踏切）の歩行者交通量を3,179人/日から2,300人/日に減少させる。 踏切の歩行者交通量を調査 【最終目標値＝既存調査から推計】	3179人/日	人/日	2300人/日

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
※令和2年度から社会資本整備総合交付金（ストック効果を高めるアクセス道路の整備）に移行するため。												

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	西広島駅南北自由通路	自由通路 L=0.1km	広島市	■	■	■			987	—	
	A01-002	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	西広島駅南口駅前広場	駅前広場再整備 A=1,590㎡	広島市			■			5	—	
											小計						992		
											合計						992		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2				H29	H30	H31	R02	R03			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	C01-001	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	施設整備	西広島駅南口駅前広場	駅前広場再整備 A=1,590㎡	広島市			■			5	—	
		J R 西広島駅南口駅前広場(13-A-2)と一体的に整備することで、歩行空間のバリアフリー対策を行う。																	
											小計						5		
											合計						5		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30	H31	R02	
配分額 (a)	13	98	395	0	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	13	98	395	0	
前年度からの繰越額 (d)	0	12	84	341	
支払済額 (e)	1	26	138	341	
翌年度繰越額 (f)	12	84	341	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 鉄道駅周辺の安心・安全な歩行空間の整備（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 ②定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 ②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

社会資本総合整備計画 参考図面

(様式第8)

計画の名称 (仮称)西広島駅へのアクセス向上と安全な歩行空間の整備  
計画の期間 令和2年度～令和4年度(3年間)

交付団体 広島市(広島市)

